

FEI グランプリスペシャル馬場馬術課目

時間 6'40" (参考時間)

競技会名

日付

審判員名

審判員位置

出番順

競技者名

所属

馬名

馬匹の最低年齢：8才

順 序	運 動 課 目	最 高 点	採 点	修 正	係 数	合 計	着 眼 点	観 察 所 見
1.	A 収縮駢歩で入場 X 停止-不動-敬礼 収縮速歩で発進 XC 収縮速歩	10					ベースおよび停止と移行の質 真直性 コンタクトと項の位置	
2.	C 右手前蹄跡に入る MXK 伸長速歩 KAFP 収縮速歩	10					整正、伸縮性、バランス、 後軀の活力、オーバートラック フレームの伸展、両移行	
3.	PS 左へハーフパス SHC 収縮速歩	10			2		速歩の整正と質、安定した屈曲 収縮、バランス、流暢さ 肢の交叉	
4.	CMR パッサージュ	10					整正、カダンス、収縮、セルフキャリッジ バランス、活発さ、運歩と背の弾力性 パッサージュへの移行	
5.	RF 伸長速歩	10					整正、伸縮性、バランス、 後軀の活力、オーバートラック フレームの伸展	
6.	パッサージュ-伸長速歩-パッサージュの 移行	10					流暢さ、扶助への反応の良さ、 明確さ、バランス フレームの変化	
7.	FAK パッサージュ	10					整正、カダンス、収縮 セルフキャリッジ、バランス、活発さ 運歩と背の弾力性	
8.	KV 収縮速歩 VR 右へハーフパス RMC 収縮速歩	10			2		速歩の整正と質、安定した屈曲 収縮、バランス、流暢さ 肢の交叉	
9.	CHS パッサージュ	10					整正、カダンス、収縮 セルフキャリッジ、バランス、活発さ 運歩と背の弾力性	
10.	SK 伸長速歩	10					整正、伸縮性、バランス、 後軀の活力、オーバートラック フレームの伸展	
11.	パッサージュ-伸長速歩-パッサージュの 移行	10					流暢さ、扶助への反応の良さ、 明確さ、バランス フレームの変化	
12.	KAF パッサージュ	10					整正、カダンス、収縮 セルフキャリッジ、バランス 活発さ、運歩と背の弾力性	
13.	FS 伸長常歩	10			2		整正、背の柔軟、活発さ オーバートラック、肩の自由さ ハミへの伸展、常歩への移行	
14.	SHG 収縮常歩	10			2		整正、背の柔軟、活発さ 歩巾の短縮と運歩の高揚 セルフキャリッジ	
15.	G ピアッフェ12-15歩	10			2		整正、体重を支える、セルフキャリッジ 活発さ、背と運歩の弾力性 斜対での正しい歩数	

FEI グランプリスペシャル馬場馬術課目

出番順

競技者名

所属

馬名

順 序	運 動 課 目	最 高 点	採 点	修 正	係 数	合 計	着 眼 点	観 察 所 見
16.	G 収縮常歩－ピアップエーパッサージュの移行	10					流暢さ、リズムの維持、収縮、セルフキャリッジ、バランス 真直性、明確な実施	
17.	GMRI パッサージュ	10					整正、カダンス、収縮 セルフキャリッジ、バランス 活発さ、運歩と背の弾力性	
18.	I ピアップエ12－15歩	10			2		整正、体重を支える、セルフキャリッジ 活発さ、背と運歩の弾力性 斜対での正しい歩数	
19.	I パッサージュ－ピアップエ－パッサージュの移行	10					流暢さ、リズムの維持、収縮 セルフキャリッジ、バランス 真直性、明確な実施	
20.	ISEX パッサージュ	10					整正、カダンス、収縮 セルフキャリッジ、バランス 活発さ、運歩と背の弾力性	
21.	X 右収縮駢歩で発進 XBFAK 収縮駢歩	10					明確な実施と流暢な移行 駢歩の質	
22.	KB 右へハーフパス B 踏歩変換	10					駢歩の質 収縮、バランス、安定した屈曲 流暢さ、踏歩変換の質	
23.	BH 左へハーフパス H 踏歩変換 HCM 収縮駢歩	10					駢歩の質 収縮、バランス、安定した屈曲 流暢さ、踏歩変換の質	
24.	MXK 斜線上2歩毎の踏歩変換9回 KAF 収縮駢歩	10					正確さ、バランス、流暢さ、 アップヒル傾向、真直性 前後の駢歩の質	
25.	FXH 斜線上歩毎の踏歩変換15回 HCM 収縮駢歩	10					正確さ、バランス、流暢さ、 アップヒル傾向、真直性 前後の駢歩の質	
26.	MXK 伸長駢歩 K 収縮駢歩、踏歩変換 KA 収縮駢歩	10					駢歩の質、インバルジョン 歩巾とフレームの伸展 バランス、アップヒル傾向 真直性、踏歩変換の質と移行	
27.	A 中央線上に入る D 左へピルーエット	10			2		収縮、セルフキャリッジ、バランス 大きさ、諸関節の柔軟性、屈曲 正しい歩数（6－8歩） 前後の駢歩の質	
28.	DG間 中央線上歩毎の踏歩変換9回	10					正確さ、バランス、流暢さ、 アップヒル傾向、真直性 前後の駢歩の質	
29.	G 右へピルーエット C 右手前蹄跡へ入る CM 収縮駢歩	10			2		収縮、セルフキャリッジ、バランス 大きさ、諸関節の柔軟性、屈曲 正しい歩数（6－8歩） 前後の駢歩の質	
30.	M 収縮速歩 MR 収縮速歩	10					流暢さ 明確でスムーズな移行の実施 コレクション	
31.	RF 伸長速歩 F 収縮速歩 FA 収縮速歩	10					整正、伸縮性、バランス、 後躯の活力、オーバートラック フレームの伸展、両移行、コレクション	

FEI グランプリスペシャル馬場馬術課目

出番順

競技者名

所属

馬名

順 序	運 動 課 目	最 高 点	採 点	修 正	係 数	合 計	着 眼 点	観 察 所 見
32.	A 中央線に入る DX パッセージ	10					整正、カダンス、収縮 セルフキャリッジ、バランス 活発さ、運歩と背の弾力性 パッセージへの移行	
33.	X ピアッフェ12-15歩	10			2		整正、体重を支える、セルフキャリッジ 活発さ、背と運歩の弾力性 斜対での正しい歩数	
34.	パッセージ-ピアッフェ-パッセージの 移行	10					流暢さ、リズムの維持、収縮 セルフキャリッジ、バランス 真直性、明確な実施	
35.	XG パッセージ	10					整正、カダンス、収縮 セルフキャリッジ、バランス 活発さ、運歩と背の弾力性	
36.	G 停止-不動-敬礼	10					停止の質と移行、真直性 コンタクトと頂の位置	
	手綱を伸ばした常歩でAより退場							
計		450						

総合観察

1. 全体的な印象（人馬コンビネーションによる調和のとれた表現：騎手の姿勢と騎座、控えめかつ効力のある扶助）

合 計

減点すべきもの/ペナルティポイント

経路違反

1回目 = 2%減

2回目 = 失 権

その他のペナルティ - 技術的過失

1回ごとに0.5%減

合 計

10			2		総合観察所見
470					
得点率% :					
合計得点率% :					

審判員署名

FEI 2009年1月1日施行、JEF 2009年4月1日施行
 JEF 2012年2月1日更新
 FEI, JEF 2014年1月1日施行
 FEI, JEF 2015年1月1日施行
 FEI 2016年1月1日更新、JEF 2016年4月1日施行
 FEI 2017年1月1日更新、JEF 2017年4月1日施行
 FEI 2018年1月1日更新、JEF 2018年4月1日施行
 FEI 2021年1月1日更新、JEF 2021年4月1日施行
 FEI 2022年1月1日更新、JEF 2022年4月1日施行
 JEF 2023年6月5日更新